

本体移動型放射能探知・放射線量測定・核種特定機能付装置

↓ 新型 (1024チャンネル)



移動型タイプ I
(核種特定機能付)

ただの携帯型ではありません。

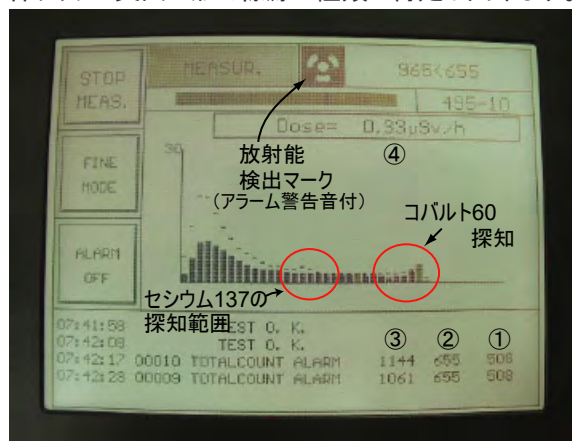
「本体移動型」と呼んで下さい。炭素繊維で出来た円筒形の筒の中には、設置型とは違い、円筒形全ての表面(360度)で探知出来るレアメタル製シンチレータが格納されています。

下のイラストの様にトラック運転席後部や台貫上にも設置出来ます。



構成機器 (探知機とモニター本体)

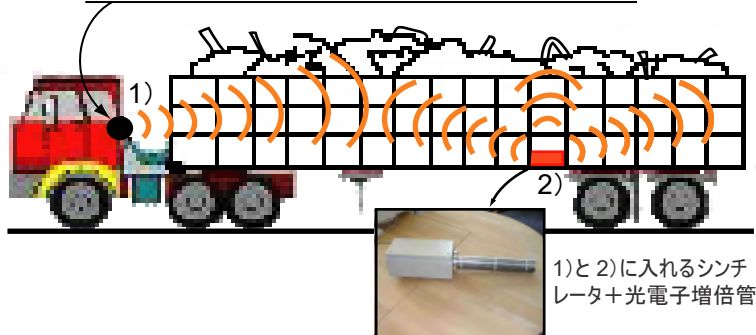
棒グラフの突出の形で線源の種類の特が出来ます。



人体にはすぐに影響を与えない程微弱なコバルト60を上記シンチレータに近付けた場合のモニターの上の表示。

- ①BG値
- ②アラームの鳴る限界値
- ③コバルト60を近付けた場合の総カウント値
- ④放射能の強さを示す値 (μ Sv/h)

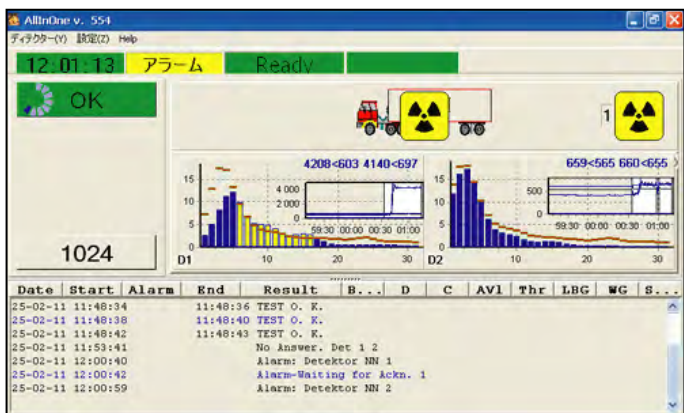
車の24Vに接続して運転席後部に設置した例



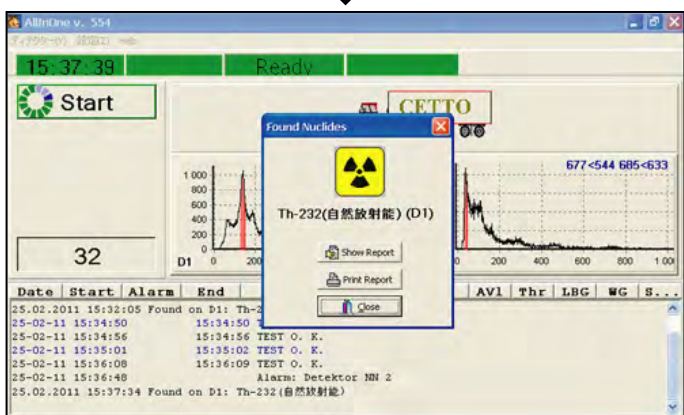
1)と2)に入れるシンチレータ+光電子増倍管

- 1) 運転中にスクラップを検査出来ますし、運転手を被爆から守ります。
- 2) 本体移動型のモニターには、シンチレータ+光電子増倍管が一体となった探知機本体をもう一基接続出来ます。

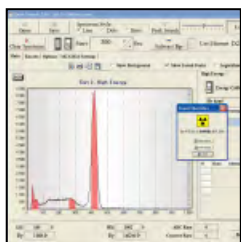
弊社の探知機各種はドイツの公的認定機関GAZより測定機として正式に認定されております。



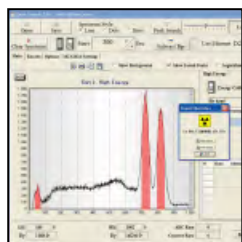
アラーム作動=放射性物質検知



核種判定: トリウム232感知



セシウム137(人工放射能)



コバルト60(人工放射能)